

山佐交流センターだより

2018年（平成30年）8月号

発行日 平成30年7月20日

発行 山佐交流センター TEL(FAX) 35-0129



上山佐のイメージキャラクター「てんぱごん」

県内有数の大企業で視察研修

7月3日、上山佐親和会（会長：岩田勉さん）の一日視察研修が行われ、32名が参加しました。

視察先は出雲市斐川町にある榎出雲村田製作所。セラミックコンデンサーの国内シェア40%を誇る大企業です。

研修では職員の方から「国内外の方約



7,000人が24時間体制で働いている。」などという説明を受け、参加者は熱心に耳を傾けていました。

視察研修の後は玉造温泉「松の湯」で懇親会を開催。とても勉強になり、楽しい研修会となりました。



真夏の暑い夜 熱く語り合う

7月15日、中山間地域コミュニティ再生会議（会長：加藤英俊さん）主催の「上山佐縁日 TSUDOI vol.3」が交流センターで開催され、多くの参加者でにぎわいました。

この催し、数年前に策定した地域ビジョンに掲げる項目のひとつ『気楽に集まれて、話や活動ができる機会をつくっていこう』という目標に沿って計画されたものです。



焼きそばやお好み焼きなどの食べ物販売をはじめ、子どもさん向けの読み聞かせや当てくじ、アクセサリ販売などもあり、食事や買い物をされる方や参加者同士で熱く語り合う方の姿が、会場のあちらこちらにありました。

暑い中多数ご来場いただき、ありがとうございました。

登山道・山頂公園 キレイになりました

7月14日、元気な地域づくりの会（会長：小林浩さん）による天馬山の草刈が実施されました。

参加者は汗だくになりながら、登山道や山頂公園を草刈。雑木や雑草で荒れていた場所も、見違え



るようにキレイになりました。

当分の間は酷暑が続くため登山には危険な時期です。暑さが一段落した頃、皆さんも是非天馬山に登ってみてください。

地域生活交通確保 取り組みの可能性をさぐる

過疎化・高齢化が進むにつれ、特に高齢者の交通手段の確保が難しくなります。近隣では宇波地区や比田地区において、地域住民でその確保のための取り組みが行われています。県庁の交通対策課では、そうした対策をより広げたいと考えておられ7月19日に上山佐地区に説明に来訪され、



交流センターやコミュニティ再生会議の役員などで説明を伺いました。

今後協議を進め、上山佐での取り組みの可能性を探ることとしています。

この件でご意見や質問などがある方は、交流センターにお申し出ください。（写真は宇波地区の自治会輸送の様子）

山佐ダムキャンプ場祭 開催せまる

本年度 37 回目をむかえる山佐ダムキャンプ場祭が、7月28日の土曜日、午後6時50分開会で行われます（雨天の場合は翌29日に延期）。

パーティー券は1枚1,500円で、当日会場でも購入できます。

山佐川民謡会による安来節などの演芸があります。また今年の花火大会は、例年以上の数が打ち上げられる予定です。

夏の一夜、楽しいひとときを皆で過ごしましょう。多数ご来場いただきますよう、ご案内します。（写真は昨年の花火の様子）



月	地域行事・交流センター行事 などの予定
1 水	
2 木	健康体操、カラオケサークル
3 金	
4 土	珠算教室
5 日	
6 月	健康体操、珠算教室
7 火	
8 水	
9 木	健康体操
10 金	
11 土	珠算教室
12 日	
13 月	
14 火	
15 水	盆踊り大会
16 木	
17 金	
18 土	珠算教室
19 日	小学校環境整備作業
20 月	健康体操、珠算教室
21 火	
22 水	
23 木	健康体操
24 金	
25 土	珠算教室
26 日	
27 月	健康体操、珠算教室
28 火	小学校始業式
29 水	
30 木	健康体操、てんぱこどもクラブ
31 金	てんぱこどもクラブ

（予定は変更になることもあります）
（お盆の週の予定は確認がとれていないため記載していません）

【編集後記】

今月初めの西日本豪雨でお亡くなりになった方、被害にあわれた方に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。自然災害の恐ろしさと、それに対する日頃の備えの大切さを改めて認識したところです。

その後の猛暑で皆さんお疲れのことと思います。熱中症対策には水分だけでなく適度の塩分摂取も大切だそうです。睡眠も十分にとり、この猛暑を乗り切っていきましょう。

8月15日は盆踊り大会です。今年は新たな試みとして会場に『行灯』を飾ることとし、その絵を募集しています。30日までに自治会を通じ提出してください。盆踊り大会、皆さんお誘いあわせのうえお出かけください。